

令和7年第8回玉野市教育委員会 会議録

I 期 日

令和7年5月22日（水）

II 会議時間

開会時間：14時00分

閉会時間：15時30分

III 出席委員

教育長 多田 一也

教育長職務代理者 横山 純子

委員 二宮 崇

委員 小野 文子

委員 板倉 宏

IV 欠席委員

V 説明のため出席した職員

教育次長 萱 哲司

教育総務課長 琵琶 学

学校再編推進課長 森 真志

学校教育課長 的場 佳代

就学前教育課長 片山 琢巳

社会教育課長 久富 真吾

（書記）遠藤 真由

VI 会議内容

1 開 会

2 前回会議録の承認

なし

3 教育長の報告

15市の教育長が集まり、第1回の都市教育委員会の総会があったので、3点ほど報告する。学びの多様化学校、樺（あらき）学園に視察に行った。学びの多様化学校ということでは、岡山県、中国地方で初めてとなる。元々是不登校特例校ということで、作東町の元町役場を作東中学校の分室という形で行っていた。この学びの多様化学校は、不登校の児童生徒の実態を配慮して、特別の教育課程で編成している。ここは分教室型で、中学生3学年で15名が在籍していた。非常に緩やかな教育課程で一人一人の実態に応じて中学校の課程を無理なく学んでいく。普通の通常学校ではできないけれど、こういうところで配慮を受けたらできるということで児童生徒の教育にあたっている。ここは普通の学校教育法で設置されているので、中学校の卒業資格が取れて救われる生徒もいる。美作市が中国地方では最初にこれを立ち上げ、来年は津山市でも立ち上げるとい

うことで、今後いろいろ情報を入れながら、本市もこういう対策も今後考えていかないといけないと思っている。

2つ目は、夜間中学校が令和7年にスタートしている。これは岡山市立後楽館中学校の夜間中学校という形で、今年12名の方が入学されている。50代以上の方が10名、20代が1名、30代の1名と聞いている。何らかの理由で中学校の時に学校へ行けてない、学び直しの機会ということで玉野市からも希望があれば受け入れてもらう協力体制もつくっている。今後も増やしていきたいとのことだった。研修では給食費の無償化について、各市といろんな情報共有をした。不登校対策では、長期欠席、不登校対策について各市の状況を話した。

3つ目は、これからの高等学校のあり方について。高梁市から提案があつて、高梁市は5つ高等学校をもっているけれど、県との協議もあつて、県は今ままでいくと小規模化した100人を2年切ったら統合ということで、今、笠岡工業と真庭高校が対象になって再編整備を進めているが、今後そういう対象校がたくさんあるので、先手を打って動いているという状況であった。本市の高校も問題を抱えているので、また協議していきたいと思う。

4 議 事

(1) 議案第21号 玉野市社会教育委員の委嘱について

(社会教育課長) 資料により説明

(2) 議案第22号 玉野市奨学生選考委員の委嘱について

(社会教育課長) 資料により説明

(原案どおり可決)

5 協 議

令和7年度 玉野市教育行政重点施策(最終稿)

(教育総務課長) 資料により、前回修正点を説明

6 報 告

(1) 玉野市乳児等通園支援事業(こども誰でも通園事業)の実施について

(就学前教育課長) 資料により説明

(横山委員) 既存の一時預かり事業が制度としてあるが、利用される側からしたらどちらを選択するかというのは、通いやすい方を選択することになるのか。

(就学前教育課長) 一時預かりの場合は 就労等の条件がある。そちらをクリアすれば、両方併用は可能になるが、利用状況に応じて、一時預かりは半日単位で行っており、こどもだれでも通園制度については1時間単位ということで、その利用したい状況に合わせて選択いただければと思う。同サービスとの同時併用は可能ですが、当初は少し分かりづらいので、リーフレット等で丁寧な説明を行うよう努めていきたいと思う。

(横山委員) 説明された制度は玉原でしかしていない。ちょっと玉原まで行くのは難しいと思われる方は既存の制度の方で利用するという選択もあり得るということか。

(就学前教育課長) 市内のちどり保育園2園と、サンマリン保育園のほうで一時預かりを実施しているので、そちらの方が利用できる。

(横山委員) 既存のものと、この制度がわかりにくいところもあるので、分かりやすくしてほしい。

(2) 令和8年 玉野市二十歳の式実施要綱(案)

非公開事項のため、会議録は公表しない。

7 閉 会

次回、教育委員会は令和7年6月6日(金)10:00から開催するので参集願う。以上で、令和7年第8回教育委員会を閉会する。

会議録調整者 書記 遠藤 真由

会議録署名委員 教育長 多田 一也

教育長職務代理者 横山 純子